



177

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年9月24日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

✎ ジャニーズ起用103社アンケート

26日(火) = 1、3面

故ジャニー喜多川氏による性加害問題を受け記者会見する東山紀之新社長(左)と藤島ジュリー景子前社長



ジャニーズ事務所の性加害問題は、スポンサー企業に波紋を広げています。

毎日新聞は同事務所のタレントと広告・宣伝などの契約関係にあるとみられる企業など計103社に取材しました。すると、大手企業を中心に少なくとも25社が広

告などへの起用を見送る方針と判明し、「深刻な人権侵害」と受け止めている実態が明らかになりました。

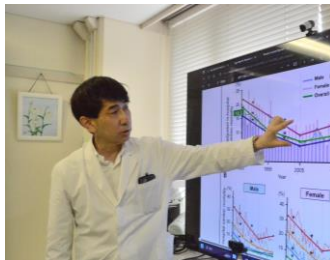
一方で、各企業の対応には温度差がみられ、企業ガバナンスの観点から詳しく解説します。

👤 心筋梗塞死亡率、女性は男性の倍

25日(月) = 1、3面

急性心筋梗塞で亡くなる人は年間3万人を超えます。「男性の病気」というイメージも強いですが、入院から30日以内の女性の死亡率は、男性のほぼ倍で

あることが判明しました。性別による大きな差は何が原因なのでしょう。研究を続けてきた医師＝写真＝が膨大なデータを分析し、その理由に迫りました。



池上彰の

聞いていいですか？

名門の英国ロイヤル・バレエ団で活躍した熊川哲也さん「写真」は退団後、日本で自身のバレエ団を設立しました。今から25年前のことです。今年10月には25周年記念として新作する「眠れる森の美女」を上演します。三大バレ

熊川哲也さんの情熱

24日(日) = 1、3面

エの一つ「眠れる森の美女」に、熊川さんのオリジナルリブ・演出を取り入れた舞台は注目されています。ジャーナリストの池上彰さんとの対談では、バレエ界を引っ張り続ける熊川さんの情熱が伝わってきます。

特集 ワイド 沸騰する地球はどこへ向かう

25日(月) = 夕刊2面



「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した」。国連のグテレス事務総長の発言に真実味を与えるかのような今夏の酷暑は、9月に入ってもなかなか去ろうとはしませんでした＝写

真。世界の気温が観測史上、過去最高を記録し、温暖化を実感した人も多いのではないのでしょうか。「沸騰する地球」はどこに向かうのか。専門家2人に尋ねると、強い危機感を募らせていました。

竹橋の窓辺から

編集後記

ご愛読者であれば追加料金なしで毎日新聞デジタルが読み放題となり、月2回開催のオンラインイベントにも招待されるお得な「宅配購読者無料プラン」へのご登録はお済みでしょうか？しかも12月までなら、Amazonギフトカード(1000円分)がもらえる「ご愛読ありがとうございます」キャンペーンも実施中です。このチャンスをお逃さぬよう、QRコードからぜひお申し込みください。
(千代崎聖史)



毎日新聞